



2018年6月7日 第2329回例会
6月第1例会

RIテーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE
「ロータリー:変化をもたらす」

本年度会長テーマ
「共に学び 共に実践を」

「ロータリー親睦活動月間」

◆会長時間◆

村上会長



6月は「親睦活動月間」になっています。親睦と奉仕がロータリー運動の大きな目的であることは、疑いのない事実です。ただこの親睦ということについては、その概念を整理する必要があると思います。

ロータリーの親睦というのは、ゴルフや旅行や酒を楽しむような「感性的な親睦」を意味するものではありません。

ロータリーは親睦と奉仕の概念を世間一般の解釈と異なる次元において、ロータリー独自の概念として意味しています。

fellowshipの語意は、「仲間であること、仲間としての親交・友情」fellowshipを親睦、Serviceを奉仕と訳したことによる語義のずれがあるように思います。

現在ロータリーにおいては、“Service”を「社会に役立つ価値を提供すること」「世のため人のために尽くすこと」その最も広い意味で使うようになっています。

ロータリークラブは社交クラブで、奉仕クラブではありません。したがって社交クラブであれば、まず楽しくなければなりません。感性的親睦も大いに結構だと思いますが、忘れてならないのは、なにをするにつけても、己の足らざるところを他のロータリアンから学ぶ姿勢が大切であるということです。ロータリアンがお互いに学び合うことによって自らを高め合うこと、これがロータリーの概念とする親睦なのです。

●会務報告

前橋幹事

※部谷俊雄君広島銀行頭取就任祝賀会の案内について

※2017-18年度インターナショナルミーティング報告書をBOX配布しておりますので、お持ち帰りください。

※他クラブ例会臨時変更

6月18日(月) 広島廿日市RC 6月22日夜間例会に変更

6月19日(火) 広島西南RC 夜間例会に変更

6月25日(月) 広島東南RC及び広島中央RC 夜間例会に変更

広島廿日市RC 休会

6月26日(火) 広島RC、広島西南RC、広島安芸RC 休会

6月27日(水) 広島陵北RC 夜間例会に変更

6月29日(金) 広島城南RC 夜間例会に変更

※例会終了後、4階「アマリリス」において6月定期理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

●委員会報告

※プログラム・出席委員会

出席報告 土井委員長

本日 (6月7日・木曜日)

会員数 85名 出席者 68名

欠席者 17名 ご来客 5名

ご来賓 1名 ゲスト 0名

計 74名

前々回 (5月24日・木曜日)

出席率 100%



● Rotary/One Chicagoで就任式

我がクラブと1999年以来、友好クラブ関係を継続しているシカゴR Cの6月5日例会で恒例の年次就任式が行われた。

- ・次年度R I会長 バリー・ラシン氏挨拶。
(バハマ イースト・ナッソーR C)
- ・次年度第6450地区ガバナー ペドロ・セバジヨス・カンダウ氏挨拶。 (シカゴR C)
- ・次年度シカゴR C会長 ヘールド・アッカウイー氏へ現C.ジー会長からブレスレットのリレー。
このうちカンダウ氏は当クラブ45周年の時、110周年会長として相互に記念植樹など実施した。
間もなくロータリー新年度が始まるこの時期に定例的に行われる世界のR CのマザークラブたるシカゴR Cでの特別セレモニーを紹介しました。

PDG 謙 訪 昭 登



● 会員記念日



6月お誕生日おめでとうございます。

(5名)

柳原君
大谷君

荒川君
上野(寛)君



● スマイルボックス S A A 岡野君

○ 山縣君 (自主申告)

ふせ
今月3日、鳥取市布勢陸上競技場で開催された「グランプリシリーズ・布勢スプリント」で、息子亮太は10秒12で優勝いたしました。

この時の風は、「向かい風0.7m」でしたので、公認いっぱいの追い風であれば、9秒台の可能性もありました。又、オリンピック選手含む強豪3人を抑えての優勝は大変価値あるものでした。次戦はいよいよ「日本選手権」です。6月22日・23日、山口県維新百年記念公園にて

開催されます。皆様の応援が力になります。どうぞよろしくお願ひいたします。

○ 中山君 (自主申告・金一封)

今回は、長期間の例会欠席で皆様にご心配をおかけしました。また、西ロータリーからもお見舞をいただきありがとうございました。4月28日に、扁桃炎ということで広大耳鼻咽喉科を紹介いただきましたが、大きく腫れていることと連休に入るということで緊急入院となりました。入院期間は20日位でした。入院中はもっぱら点滴でしたので、腫れた顎を動かすことはありませんでしたので、顎関節が固くなり、口が開きません。

医師からは「顎関節は、自分で動かせるよう自分リハビリしてください。」とのことでした。退院後は大変でしたが、今は元気に何もなかったかのように普通の生活しています。ありがとうございました。

○ 森信君 (自主申告・金一封)

6月4日付中国新聞、教育のページ「私の学び」というコーナーで大学進学前後から昨年くらいまでのいわば「人生の過半」において節目ごとに示唆を受けた経験をご披露させていただきました。

いろいろな場面で、立ち止まつたり迷つたりしたとき、出会った人たちに支えられ、適切な助言を受け、これを糧に走り抜いてまいりました。

見出しには「周囲の助言に耳傾ける」と書いていただきましたが、家族のコメントは「他人のアドバイスは聞く癖に私たちの忠告は聞かないね」と言われてしまいました。

私には、まだ少し余生があるようですので、引き続きいろいろな場面でご助言などいただければ幸いです。

● すまんボックス

○ 古屋君 (自主申告・金一封)

5月31日(木)の広島テレビ「テレビ派」で脳科学者の茂木健一郎さんをコメンテーターとして「ストレス解消法～ストレスとうまく付き合う心と体のリセット術」テーマの放送がありました。

その中で番組冒頭に「待合室で気軽にストレスチェック」ということで、私どものすずらん薬局庚午店が紹介されました。

レポーターが薬局の待合にある「ストレス測定機」で実際にチェックしたところストレス度69%という結果でした。当社の薬剤師が以前に測定した結果90数%という結果で、その時は休みをいただきましたと答えていました。

日頃の私からのプレッシャーなのかわかりませんが社員に過度のストレスを与えていたことを反省し、すまんボックスに出宝します。

■卓話



広島弁爆笑落語

ジャンボ衣笠 氏

客の笑い 精進の励みに

落語の道に入って30年。寄席で感じる観客の反応が精進の原動力。信条は目の前の物事に全力を注ぐこと。もっと笑ってもらうために、どうやって引き出しを増やしていくか。日々、考えている。

落語を始めたのは、呉信用金庫に勤めていた38歳の時。お客様を招いた旅行で小ばなしを演じると、思いの外、好評だった。「お堅い金融機関の人が笑いを振りまく」といった具合に口コミで広まった。2009年に退職してからは出演が増え、昨年は広島県内を中心に自治会や老人会など計198回。

活動開始から間もなく、ジャンボ衣笠を名乗った。本名は尾崎隆志。姓が同じプロゴルファー尾崎将司さんの愛称「ジャンボ」と、こつこつ頑張る姿が好きな広島東洋カープOBの衣笠祥雄さんの姓を組み合わせた。良い語呂で、よく覚えてもらえる。

成長の場になったのが、100回以上を数えるイベント「話芸に親しむ」。1996年の第1回から出演を続けている。芸達者が多く、刺激を受けてきた。

皆実高（南区）の後輩で、真打ちの古今亭菊志

ん師匠（46）の影響も大きい。一緒にいると、車で移動中も酒を飲んだ後もずっと練習。真打ちでもこんなに研さんを積むのかと驚いた。芸は一生、努力の継続が大事。私も毎朝4時から7時まで散歩しながら、ぶつぶつと練習している。

東広島市で落語教室を開いていて現在の弟子は7人。かつては80歳を超える女性もいた。教えるには知識が必要で、自分の落語に責任を持つようになった。呉市や三原市の小中学校でも指導。子どもが自信を付けていくのがうれしい。

私の人となりを伝えるため、広島弁での落語にこだわっている。「1年分笑った」「今年も頑張れる」。人の励みになっていると思うと意欲が湧く。目標があると人生に張りが出る。落語漬けの日々をこれからも続けたい。



プロフィール

じゃんぼ・きぬがさ 1949年、呉市生まれ。広島商科大（現広島修道大）卒。74年に呉信用金庫へ入り、職員と結成した「くれしん笑芸会」の一員として落語やコントを披露した。2009年に退職後も活動を続ける。広島県熊野町在住。

2017年10月30日付 中国新聞より抜粋



●卓話予告

日時	テーマ
6/21(木)	委員長退任挨拶



広島西RC [検索](#) 

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 村上 智亮
幹事 前橋 寛

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会